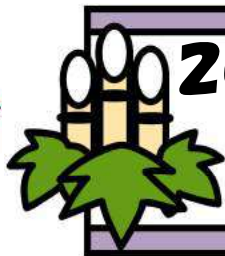


名都借の木

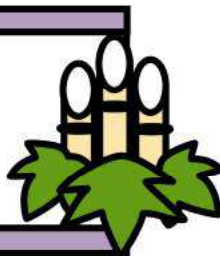


2013年 1月 5日発行
 発行者:流山市立木の図書館
 (指定管理者:株式会社すばる)
 住所:流山市名都借313-1
 Tel:7145-8000



2013年は
巳年

です



なぜ、へびなの？

諸橋轍次著「大漢和辞典」 巻四 修訂第2版第5刷(大修館書店、1999年刊)では、「巳」という文字の成り立ちを「蛇が冤曲して尾を垂れた貌にかたどる」象形文字で、その意味を「陽気が出て、陰気が蔽れ、萬物が盛に現はれる意。」としています。これから活発に動きだそうとしている様子を表している、ということのようです。



また文字のなりたちについては「胎児の象形で、腹中にある子の形に象るといふ。」という説も紹介されています。

これから誕生しようとしている子どもが、生を得て大いに活動するために静かに待っている様子ということでしょうか。

巳年生まれの作家

＜小説・随筆＞

氏名	誕生年
円地文子	1905
柴田錬三郎	1917
加賀乙彦	1929
津本陽	1929
佐藤雅美	1941
高村薫	1953
栗本薫	1953
さくらももこ	1965
冲方丁	1977

＜短歌・俳句＞

氏名	誕生年
大田蜀山人	1749
会津ハ一	1881
加藤楸邨	1905

＜海外の作家＞

氏名	誕生年
ミヒャエル・エンデ	1929
アーシュラ・K・ル=グウィン	1929
J・K・ローリング	1965

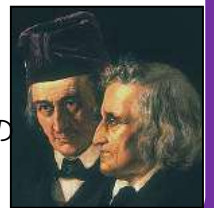
私たちが 年男です



ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
 著作に「若きウェルテルの悩み」「ファウスト」など。
 (1749年生まれ)

グリム兄弟の兄、
ヤーコフ・グリム
 (右側)

「グリム童話集」の
 採録、編纂
 (1785年生まれ)



「日本人の心」を
 忘れていませんか？

新年1冊目のお勧めは、山陰基央さんの「日本人なら知っておきたい季節の慣習と伝統」(講談社)です。

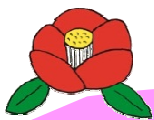
日本人の生活には、古くからの行事や慣習が溶け込んであります。それらは風化しつつありますが、本来の姿とその意味をきちんと知っておくに越したことはありません。

歳時記などでおなじみの季節ごとの行事、伝統について、この本では「日本神道」や「陰陽道」の視点から読みやすくまとめられており、神道の習慣や思想、また仏教の故事や常識についても知るこ

とができます。季節ごと、1日ごとの暮らしに込められている意味を味わうために、是非手にとってみてはいかがでしょうか。



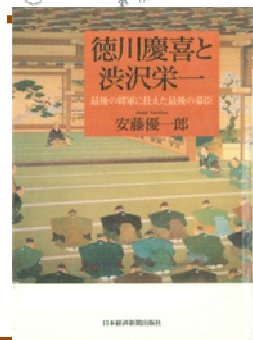
山陰基央著「日本人なら知っておきたい季節の慣習と伝統」(講談社、2012年刊)



没後100年のこの方

2013年は徳川慶喜没後100年の年に当たります。一橋家の当主から徳川宗家として将軍職、謹慎生活を経て貴族院議員就任。しかし、幕末維新の人気者・有名人といえば徳川慶喜以外の人物が次々と挙がってくることでしょ

う。
今年は是非、徳川慶喜に興味を持ってください。また違った幕末維新史が楽しめることと思います。

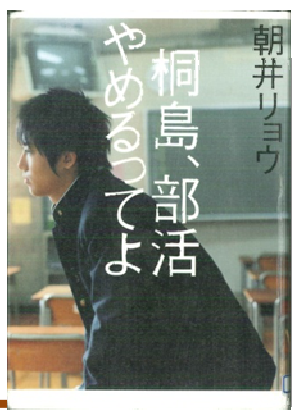


巳年生まれの日本人作家

平成生まれの作家をご紹介します。
2012年(第147回)直木賞候補にもなった
朝井リョウさんは巳年生まれ。代表作
『桐島、部活やめるってよ』は小説すばる
新人賞を獲得し映画化もされた青春小説
です。

学校生活には人それぞれにドラマがあっ
たはず。懐かしい気持ちでページを
捲って下さい。

『桐島、部活やめる
ってよ』朝井リョウ／
著



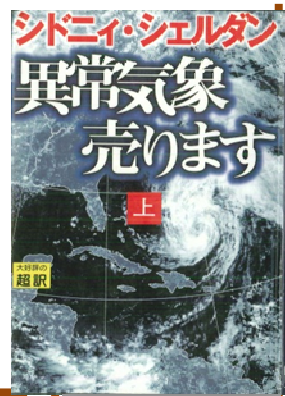
巳

巳年生まれの外国人作家

巳年生まれの外国人作家シドニィ・シ
ェルダン氏。劇作家としてトニー賞、脚
本家としてアカデミー脚本賞、そして 50
歳を過ぎてから小説家転向。過去には、
世界中で最も多く翻訳されている小説家
としてギネスブックに記録されていた著
者の世界を震撼させた問題作をお試し下

「この作品の中で描か
れている異常気象現象
はすべて世界のどこか
で実際に起きたもので
ある。」(あとがきより)

『異常気象売ります』
シドニィ・シェルダン
(アカデミー出版)



発表！『このミステリーがすごい！2013年』（国内編）

第1位：『64(ロクヨン)』横山秀夫／著(文藝春秋)

第2位：『ソロモンの偽証 第Ⅰ部 第Ⅱ部 第Ⅲ部』宮部みゆき／著
(新潮社)

第3位：『機龍警察 暗黒市場』月村了衛／著(早川書房)

第4位：『幽女の如き怨むもの』三津田信三／著(原書房)

第5位：『地の底のヤマ』西村健／著(講談社)



子どもの木



さあ、紙飛行機を飛ばそう!

今度の「木の工房」のイベントは紙飛行機大会!
キミのつくった紙飛行機はどれくらい遠くに飛ぶかな? みんなで競争だ!!

第1回

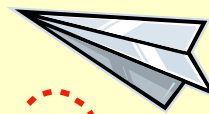
流山市立木の図書館：子ども創作教室：「木の工房」主催



Paper Airplane Championships ～紙飛行機競技会～

2月23日(土) 13時30分～14時30分

場所：東部公民館 大会議室
対象：小学生程度 30名(申込先着順)
*保護者同伴であれば、幼児も可
参加費：無料!!



2月2日(土)10時から電話、来館にて申込受付開始!



ゆっくり読みたい! イチオシ図書!!

さあーいい日はあったかい部屋でめくめくと読書をするのもいいんじゃない?



へびのみこんだ なにのみこんだ?
tupera tupera えほんの杜 2011

へびがのみ込んだものを当ててみよう!



チョコレート戦争

大石真/作 北田卓史/絵 理論社 1999

めれぎぬをきせられた子どもたち。
ケーキ屋を相手になにをする!?



ライト兄弟はなぜ飛べたのか
紙飛行機で知る成功のひみつ
土佐幸子/著 さ・え・ら書房 2005

飛行機がどうして飛べるの?
紙飛行機とライト兄弟から成り立ちを知ろう!





木の図書館

これからの催し物

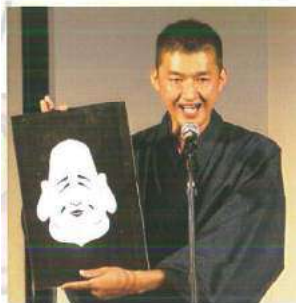


図書館寄席

1月19日(土) 13時～14時

場所: 東部公民館 大会議室

対象: 大人、子ども 100名 (申込先着順)



参加費: 無料

出演
青空麒麟児 「紙切漫談」
ほか

---お問い合わせ---

電話: 04-7145-8000

1月5日(土) 10:00～

電話、来館にて受付開始～

主催: 流山市立木の図書館

歴史講座

三くだり半から始める「古文書入門」

参加費
1,000円
テキスト代

最も行数の短い江戸時代の古文書「三行半」から、初心者でも楽しく学べ、江戸時代の離婚事情を読み解く。 **協賛: 柏書房**

講師: 小代 渉 氏 (オジロ ワタル)

(株)柏書房 編集部員 大分県生まれ、千葉大学大学院卒。

ソフトでユーモア溢れる語り口での講義は、受講者から多くの支持を得ている人気の講師。

2月9日(土) 13時～15時

場所: 東部公民館 第1会議室

定員: 25名 (申込先着順)

流山市立木の図書館歴史講座

---お問い合わせ---

電話: 04-7145-8000

1月5日(土) 10時～

電話、来館にて受付開始～

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

☐ は休館日

☐ はお話会

☐ はイベント

木の図書館カレンダー

休館日

月曜日、土曜日・日曜日を除く月末
月曜日を祝日開館した翌日の火曜日

※年明けは1/5から開館します